

弘前薬剤師会広報

法人化臨時総会開催

一般社団法人弘前薬剤師会の設立の是非を問う臨時総会を下記日程にて開催いたします。

この、法人化については、平成28年11月22日、平成29年1月25日、28日と3回に渡り説明会を開催いたしました。また、説明会に欠席された会員、薬局開設者で説明の希望があった方には、役員が直接出向きご説明をいたしましたので、なぜ法人化が必要なのかをご理解されたことと思います。会員の皆様のご理解、ご協力をお願いします。

日時：平成29年2月16日（木） 午後7時30分
場所：弘前総合学習センター

支部通信

- 1/7 弘前市医師会新年会
ホテルニューキャッスル
南黒歯科医師会新年会 富士見館
- 1/10 法人化プロジェクトチーム会議
マエダ調剤薬局中央店
- 1/11 県薬常務会 県薬会館
- 1/12 平成29年第1回弘前市国民健康保険運営協議会
弘前市立図書館
- 1/13 歯科処方例集担当者会議
マエダ調剤薬局中央店
- 1/14 弘前歯科医師会新年会
ホテルニューキャッスル
青森県薬剤師会理事会 アップルパレス
青森県薬剤師会新年互礼会 アップルパレス
- 1/16 第6回親睦委員会会議
さいとう調剤薬局本町店
- 1/17 支部役員会 弘前市総合学習センター
- 1/21 第47回薬剤師生涯セミナー
弘前薬剤師会新年会
ホテルニューキャッスル

一般社団法人 青森県薬剤師会

弘前支部広報 第246号

発行日 2017年（平成29年）2月1日

発行所（一社）青森県薬剤師会 弘前支部

弘前市富田3丁目14-1

TEL (0172)32-6205 FAX (0172)32-9199

<http://hirosakiyaku.com/>

- 1/23 平成29年度市民の健康まつり説明会
ヒロロ
- 1/24 平成29年第2回弘前市国民健康保険運営協議会
弘前市立図書館
- 1/25 法人化説明会 弘前市総合学習センター
- 1/26 第2回在宅医療推進委員会
さいとう調剤薬局本町店
弘前大学医学部附属病院緩和ケア公開講座
弘前大学医学部臨床小講義室
- 1/27 平成28年警察協力功労者感謝状贈呈式
フォルトーナ
- 1/28 法人化説明会 弘前文化センター
- 1/29 まちかど相談薬局研修会 弘前文化センター

役員会だより

第12回役員幹事会

日時：平成29年1月17日（火）午後7時15分～

場所：弘前市総合学習センター

議長：前田会長 議事録作成：八木橋専務

出席者：前田会長、磯木・白滝・鈴木各副会長、
相馬・田澤・工藤・奈良・吉岡・齋藤（武）・
小笠原・加藤・菊池・安田・前田（峻）・小鹿各幹事、
齋藤（士）監事、八木橋専務

●支部議題

報告事項

(1) 法人化プロジェクトチーム会議

(1/10 マエダ調剤薬局中央店)

・協議事項2参照

(2) 歯科処方例集会議 (1/13 マエダ調剤薬局中央店)

・2月15日（水）に第4回会議を開催して、最終校正を調整する。

・今のところ協賛メーカーは5~6社申込みあり。

(3) 親睦委員会 (1/16 さいとう調剤薬局本町店)

・協議事項1参照

(4)市民健康まつり反省会 (12/27 弘前市医師会館)

- ・前田会長、八木橋専務・出席。
- ・今年の健康まつりの場所および開催期間(7/9)の変更について協議した。
- ・1月23日に参加団体向け説明会に、前田会長・木谷副委員長に出席予定。

協議（審議）事項

(1)新年会 (1/21 ホテルニューキャッスル)
・来賓者及び席次・次第の確認。出席人数の確認、研修会講師の謝礼金の協議し承認。

- ・当日招待した新会員の参加者はなし。

(2)法人化

・説明会を1月25・28日に2日間開催し、開設者と会員に45分ずつ説明する。

- ・臨時総会を2月16日(木)にする。

他の地区薬の法人移行例を参考にする。

・新事務局の案が示され、家賃・光熱費・設備環境含め交渉中の為、プロジェクトチーム委員会に進捗作業を委ねる。4月法人化までには建設的な折合いをつける。

・現資産の移行、税金関連の方向性も加味して法人化を検討中であり、スムーズな事務所移転を目指したい。(FAX コーナー事務員及び新事務局員の移行含め)

・説明会不参加の開設者には丁寧に説明できるよう検討。

・薬局会費の区分に関して理解してもらえるよう再検討。

・薬局会員の入会状況把握の時期を見据えて、FAX送信料の変更は5月からとする。

(3)三師会麻雀大会 (2/4)

・参加条件の確認があり、三団体16名(薬8医2歯6)を予定している。

また、今年は弘前薬剤師会麻雀大会を開催しない事を承認した。

- ・三師会事業として、三師会事務局より予算あり。

(4)その他

・NPO ジャズネットワーク(理事長:中畑歯科医院院長)より後援依頼があった。

岩木文化センター自主事業実行委員会主催「長谷川健ジャズオーケストラスペシャルコンサート」の後援について審議の上承認した。

委員会だより

広報情報委員会

● 国立病院機構弘前病院

《 新規院外登録薬品 》

- ・レミッチカプセル 2.5μg
- ・リアルダ錠 1200mg
- ・ヒュミラ皮下注 80mg シリンジ 0.8ml
- ・レボレード錠 12.5mg
- ・レボレード錠 25mg
- ・レボフロキサシン錠 500mg 「DSEP」
- ・クロピドグレル錠 75mg 「SANIK」
- ・バルヒディオ配合錠 EX 「サンド」
- ・パロキセチン錠 10mg 「アスペン」
- ・モンテルカスト錠 10mg 「KM」
- ・バラシクロビル錠 500mg 「アスペン」
- ・スマトリプタン錠 50mg 「アスペン」
- ・ホリナート錠 25mg 「タイホウ」

● 弘前市立病院

《 新規院外登録薬品 》

- ・オルメテック OD 錠 10mg
- ・オルメテック OD 錠 40mg
- ・ジゴキシシン錠 0.0625 「KYO」
- ・ノボラピッド注イノレット
- ・ビラノア錠 20mg
- ・プレドニゾロン錠 2.5mg 「NP」
- ・マーズレン配合錠 0.375ES
- ・マーズレン配合錠 0.5ES
- ・マーズレン配合錠 1.0ES

● 弘前大学医学部附属病院

《 新規院外登録薬品 》

- ・リアルダ錠 1200mg
- ・ロコイドクリーム 0.1%
- ・ロコイド軟膏 0.1%
- ・ベルソムラ錠 10mg
- ・ピートルチュアブル錠 250mg
- ・ピートルチュアブル錠 500mg
- ・ヒュミラ皮下注 40mg シリンジ 0.4mL
- ・ヒュミラ皮下注 80mg シリンジ 0.8mL
- ・ミッドペリック L135 腹膜透析液 1.5L (排液用バッグ付)

第 47 回薬剤師生涯セミナーより

1 月 21 日（土）に開催されました第 47 回薬剤師生涯セミナーで、保健所の葛西先生、大川先生に講師を務めていただいた薬事監視についての研修内容から麻薬関係を抜粋しました。

麻薬関係

★厚生労働省医薬食品局監視指導・麻薬対策課が作成したがん疼痛治療における医療用麻薬の使用と管理のガイダンスより

医療用麻薬が不要となった場合の対応について
医療用麻薬を調剤した薬局は、患者もしくは家族に対し、病状の変化（軽快、再入院、死亡）などにより、医療用麻薬が不要となった場合は、薬局に持参するよう指導すること。

- ・不要になった麻薬を患者（家族）が他人に渡すことは法律違反になります。又、廃棄した場合に他人の手に渡ることもあります。このことを防ぐためにも、調剤した薬局が、投薬時に患者（家族）に不要になった場合は薬局に持参するように指導してください。
- ・患者（家族）が、麻薬免許を持った薬局に不要麻薬を返すとき、他の施設から処方となっている麻薬でも受け取れます。
- ・薬局は、帳簿に記録し、廃棄した後 30 日以内に保健所に調剤済麻薬廃棄届を提出すること。

※覚せい剤原料については、取扱が異なるため患者（家族）から相談等があった際は、事前に保健所へ連絡すること。

麻薬及び向精神薬取締法

（廃棄）

第二九条 麻薬を廃棄しようとする者は、麻薬の品名及び数量並びに廃棄の方法について都道府県知事に届け出て、当該職員の立合いの下に行わなければならない。ただし、麻薬小売業者又は麻薬診療施設の開設者が、厚生労働省令で定めるところにより、麻薬処方せんにより調剤された麻薬を廃棄する場合はこの限りでない。

（譲渡し）

第二四条 麻薬営業者でなければ、麻薬を譲り渡しはならない。

ただし、次に掲げる場合は、この限りでない。

二 麻薬施用者から施用のため麻薬の交付を受け、又は麻薬小売業者から麻薬処方せんにより調剤された麻薬を譲り受けた者が、その麻薬を施用する必要がなくなった場合において、その麻薬を麻薬診療施設の開設者又は麻薬小売業者に譲り渡すとき。

（一、三は省略）

親睦委員会

新年会を終えて

親睦委員 西澤 陽丞

1 月 22 日に、たくさんのご来賓と会員をお迎えして、新年会が開催されました。会に先立ちまして前田会長から新年のご挨拶があり、弘前市健康福祉部長の竹内様、弘前市医師会副会長の澤田様からご祝辞を頂いた後、弘前歯科医師会副会長の竹澤様による乾杯で弘前薬剤師会の新年会が始まりました。

毎年恒例の親睦委員会による余興では、昨年大ブレイクしたピコ太郎、りゅうちえるのそっくりさん、ピロ太郎とりゅうちやらの司会進行のもと、テーブル対抗ゲームでは、けん玉リレーや 2 文字しりとり等、体力知力を尽くした熱戦に会場は大いに盛り上がり、あっという間にお開きの時間になりました。当日ご参集頂きました皆様に心より御礼申し上げます。

編集者：加藤 傑、佐々木 直実